

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 3 部門第 2 区分

【発行日】平成30年4月19日 (2018.4.19)

【公開番号】特開2015-199704(P2015-199704A)

【公開日】平成27年11月12日 (2015.11.12)

【年通号数】公開・登録公報2015-070

【出願番号】特願2015-51755(P2015-51755)

【国際特許分類】

A 6 1 K 31/192 (2006.01)

A 6 1 K 47/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/16 (2006.01)

A 6 1 K 9/14 (2006.01)

A 6 1 K 9/20 (2006.01)

A 6 1 K 9/08 (2006.01)

A 6 1 K 47/26 (2006.01)

A 6 1 K 47/42 (2017.01)

A 6 1 K 47/22 (2006.01)

A 6 1 K 47/28 (2006.01)

【 F I 】

A 6 1 K 31/192

A 6 1 K 47/20

A 6 1 K 9/16

A 6 1 K 9/14

A 6 1 K 9/20

A 6 1 K 9/08

A 6 1 K 47/26

A 6 1 K 47/42

A 6 1 K 47/22

A 6 1 K 47/28

【手続補正書】

【提出日】平成30年3月9日 (2018.3.9)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】明細書

【補正対象項目名】0 0 0 9

【補正方法】変更

【補正の内容】

【 0 0 0 9 】

本発明の甘味剤としては、例えばスクラロース、アスパルテーム、ステビア、グリチルチン、サッカリン、サッカリンナトリウム、アスパルテーム、アセスルファム K、ソーマチン、ネオテーム等の高甘味度甘味剤、アマチャ抽出物、砂糖、ブドウ糖、麦芽糖、果糖、水飴、異性化糖、イソマルトオリゴ糖、ガラクトオリゴ糖、キシロオリゴ糖、乳果オリゴ糖、大豆オリゴ糖、ラフィノース、トレハロース、乳糖、ソルビトール、マンニトール、マルチトール、還元水飴、還元パラチノース、キシリトール、エリスリトールが好ましい。このうち、特に好ましいのは、スクラロース、アスパルテーム、ステビア、グリチルチン、サッカリン、サッカリンナトリウム、アスパルテーム、アセスルファム K、アマチャ抽出物、ソーマチン、ネオテームであり、最も好ましいのはスクラロース、アスパルテーム、アセスルファム K、ステビアまたはサッカリンナトリウムである。甘味剤の含有量は、経口用組成物中 1 質量% ~ 10 質量% が好ましく、4 質量% ~ 8 質量% がより好まし

い。また、甘味剤の含有量は、イブプロフェン 1 質量部に対して 0 . 0 2 質量部以上が好ましい。本発明の甘味剤としてスクラロースを配合する場合は、イブプロフェン 1 質量部に対して 0 . 0 3 質量部以上が好ましく、0 . 0 5 質量部以上がさらに好ましい。アスパルテームを配合する場合は、0 . 0 2 質量部以上が好ましく、さらに好ましくは 0 . 1 7 質量部以上である。アセスルファム K を配合する場合は、イブプロフェン 1 質量部に対して 0 . 0 2 質量部以上が好ましく、0 . 2 質量部以上がさらに好ましい。ステビアを配合する場合は、イブプロフェン 1 質量部に対して 0 . 0 0 5 質量部以上が好ましく、0 . 0 2 質量部以上がさらに好ましい。サッカリンナトリウムを配合する場合は、イブプロフェン 1 質量部に対して 0 . 0 2 質量部以上が好ましく、0 . 2 質量部以上がさらに好ましい。